

議員団 ニュース

日本共産党平塚市議会議員団

団長 松本 敏子

電話・fax 59-4607

mail@matsumoto-toshiko.jp

幹事長 高山 和義

電話・fax 31 4638

k.takayama@mb.scn-net.ne.jp

渡辺 敏光

電話・fax 31-6431

w-toshi@adate.plala.or.jp

日本共産党平塚市議会議員団

電話 0463 - 23 - 1111 (内線 2375)

平塚市浅間町 9 - 1 平塚市議会控室

No.1172 2012年6月3日発行

日本共産党議員団の法律相談

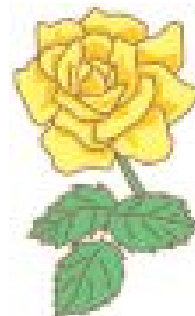
今回は6月9日(土)です。

午後1時から (要予約)

会派代表が決まる

会派の名称	代表	議員名
日本共産党平塚市議会議員団		渡辺 敏光 松本 敏子 高山 和義
湘南フォーラム		山原 栄一 端 文昭 内堀 祐一 小泉 春雄 出村 光 府川 正明 米村 和彦
清風クラブ		坂間 正昭 黒部 栄三 数田 俊樹 佐藤 貴子 須藤 量久 吉野 和美

会派の名称	代表	議員名
公明ひらつか		鈴木 晴男 永田 美典 伊東 尚美 秋沢 雅久 小笠原 千恵美
平塚自民クラブ		金子 修一 出縄 喜文 岩田 耕平 白井 照人
無所属議員		江口 友子
		鈴木 亜紀子
		高橋 紀英
		片倉 章博 野崎 審也



5月17日に開かれた臨時議会では、会派、議席、常任委員会や議会運営委員会など各委員会委員の選出が行なわれました。また、30日に開かれた議会運営委員会で、会派代表が発表されました。会派構成は表のとおりです。(敬称略)

秋から 不活化ポリオワクチンを導入

ポリオ(急性灰白髄炎)は、人から人へ感染します。

ポリオウイルスは感染した人の便を介して経口感染します。潜伏期間は3~21日(多くは1~2週間)で、乳幼児がかかることが多い病気です。

感染すると手や足に麻痺があらわれることがあります。

多くの場合、病気としての症状はあらわれずに、知らない間に免疫ができます。

しかし、ウイルスが脊髄に入り込み、運動神経細胞を破壊すると、主に手や足に麻痺(まひ)があらわれ、一生残ってしまうことがあります。現在、確実な治療法はありません。

対象年齢は、生後3カ月~90ヶ月(7歳半)までに接種します。

これまでの生ポリオワクチンは口から飲んでいましたが、不活化ポリオワクチンは、皮下注射です。初回接種3回、追加接種1回、合計4回の接種が必要です。過去に生ポリオワクチンを受けそびれた方も、対象年齢内であれば、不活化ポリオワクチンを接種できます。

なぜ不活化ワクチンに変わったのか?

生ワクチンは、病原性を弱めてつくってあるため、免疫力が強い代わりに、まれにポリオを発症することがありました。しかし、不活化の方は、ポリオウイルスを不活化=殺しているため、そうした発症が起りません。生ワクチンは2回飲んでいましたが、不活化ワクチンは合計4回と、その分接種回数が多くなります。

いつから実施?

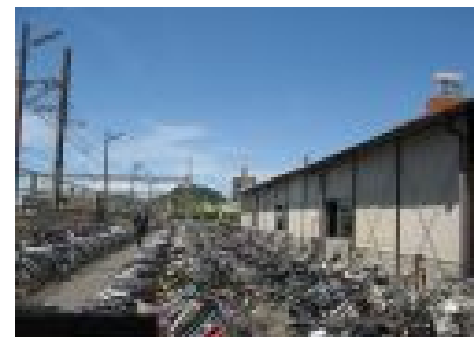
平塚市では、9月を目途に実施する予定です。



国内ではポリオは根絶したとされていますが、世界では流行している地域もあり、海外との交流が激しい現在、気を緩めることはできません。

詳しいことは、今後決まっていくこととなりますが、平塚市でも、全額公費負担でまかなえるよう取り組むことが求められます。

西口西地の駅前 駐輪場は3階建てに



平塚駅周辺の自転車駐輪場対策が喫緊の課題となっている中、駅西口西地にある現在の無料自転車駐輪場を3階建てにする計画が進められています。現在、この駐輪場には1500~1700台ほどの自転車と、レンタル用自転車360台が置かれています。3階建てになると自転車が2447台、バイク75台、レンタル自転車400台が置かれる計画です。7月から来年3月までの工事期間中は、東地の駐輪場建設時と同様に見附台の方においていただくことになるとの説明がありました。

完成すると、駐輪場入り口は「かってこや」の横になり、駐輪場から直接駅の通路に入れるようになること。供用開始は来年4月予定。

平塚市のPPS(特定規模電気事業者)の利用は、50%を超える

原発ゼロでもやっていける

5月5日に、北海道電力泊原発が運転を停止し、現在、日本の原発54基のすべてが停止しています。原発は1966年に運転を開始し、1970年に2基あった原発が同時に停止した時以来、「原発ゼロ」になったのは42年ぶりといえます。

福島第一原発の爆発事故から1年2ヶ月、一旦起きてしまった放射能汚染被害はいまなお続いています。

さらに、各地の原発のプールには膨大な量の使用済み核燃料が貯蔵され、地震の恐怖にさらされていることには変わりありません。

今後、原発に頼らない電力を急速に進めて行くこと、再生可能エネルギーへの転換が強く求められています。

そうした中で平塚市は今年度も、昨年度以上に PPS からの電力利用を推進しています。

PPS の利用は、公共施設 47 施設から 56 施設に拡大

H17年度から平塚競輪場(1施設)が導入。H20年度から小中学校(43施設)が導入。H21年度から市庁舎・新館・豊原分庁舎が。昨年度までは、上記の47施設で PPS の電力を使用していました。

H24年度から、新たにポンプ場・浄化センター(8施設)、総合公園(1施設)で契約を遂げました。市内公共施設のうち、高圧受電施設数は106施設あり、そのうちの56施設が PPS から電力の供給を受けていることになり、受電できる施設のうち52.8%となりました。

平塚市の PPS(特定規模電気事業者)との契約状況

施設	年度	契約先	契約電力 kw	電気使用量 (kwh)	使用料(円)	1kwh 単価(円)
本庁舎・新館・豊原分庁舎	H24年度	F-POWER	1,125	2,612,000	57,529,182	22.02
小中学校(43施設)	H24年度	F-POWER	2,843	5,266,000	126,534,965	24.03
競輪場	H24年度	エネット	2,250	2,544,948	70,188,223	27.58
ポンプ場・浄化センター(8施設)	H24年度	丸紅	988	1,190,000	29,316,781	24.64
総合公園(1施設)	H24年度	イレックス	1,900	3,823,920	88,955,171	23.26

H24年度の電気使用量、使用料は推計です。

本庁舎・新館・豊原分庁舎(3施設)の電気使用量・料金推計

	契約先	契約電力 kw	電気使用量 (kwh) 導入前との比較 %	使用料(円) 導入前との比較 %	1kwh 単価(円)
H20年度	東京電力	1,199	2,839,609	60,124,220	21.17
H23年度	イレックス	1,169	2,326,752 (-18.1%)	42,214,969 (-29.8%)	18.14
H24年度	F-POWER	1,125	2,612,000 (-8%)	57,529,182 (-4.3%)	22.02

H24年度の電気使用量、使用料は推計です。

小中学校(43施設)の電気使用量・料金推計

	契約先	契約電力 kw	電気使用量 (kwh) 導入前との比較 %	使用料(円) 導入前との比較 %	1kwh 単価(円)
H19年度	東京電力	2,814	5,014,612	103,280,642	20.60
H23年度	イレックス	2,883	4,766,683 (-4.9%)	88,508,501 (-14.3%)	18.57
H24年度	F-POWER	2,843	5,266,000 (+5%)	126,534,965 (+22.5%)	24.03

競輪場の電気使用量・料金推計

	契約先	契約電力 kw	電気使用量 (kwh)	使用料(円)	1kwh 単価(円)
H16年度	東京電力	2,300	不明	不明	-
H23年度	エネット	2,250	2,034,366	52,237,512	25.68
H24年度	エネット	2,250	2,544,948	70,188,223	27.58

ポンプ場・浄化センター(8施設)

	契約先	契約電力 kw	電気使用量 (kwh) 導入前と比較 %	使用料(円) 導入前と比較 %	1kwh 単価(円)
H23年度	東京電力	1,341	1,094,683	27,469,874	25.09
H24年度	丸紅	988	1,190,000 (+8.7%)	29,316,781 (+6.7%)	24.64

総合公園(1施設)

	契約先	契約電力 kw	電気使用量 (kwh) 導入前との比較 %	使用料(円) 導入前との比較 %	1kwh 単価(円)
H23年度	東京電力	2,000	3,250,390	77,211,971	23.75
H24年度	イレックス	1,900	3,823,920 (+17.6%)	88,955,171 (+15.2%)	23.26

東京電力の値上げに伴う電気料金相場の値上げにより、PPSに切り替えたところでも、使用料が上昇しています。

皆さんからのご意見、ご要望をお待ちしています。